



高めよう 地域協働の力！

多面的機能支払交付金に 取り組んでみませんか！ (詳細版)



栃木県農政部

栃木県農地水多面的機能保全推進協議会

本交付金の取組メニュー（一例）

農地維持活動

農用地、水路、農道、ため池の基礎的な保全管理

- ◆点検
- ◆草刈り
- ◆泥上げ
- ◆施設の適正管理
- ◆異常気象時の対応 等



水路の点検



ため池の草刈り



農道の路面維持



水路の泥上げ



水路付帯施設(ゲート)の管理



地域の将来構想づくり

本交付金の取組メニュー（一例）

資源向上活動(共同)

地域資源の質的向上を図る共同活動

- ◆ 農業用施設の機能診断
- ◆ 農業用施設の軽微な補修 等



施設の機能診断



農用地法面の補修



水路の目地補修



鳥獣害防護柵の補修



カバープランツの植栽



野焼き

本交付金の取組メニュー（一例）

資源向上活動(共同)

農村環境保全活動

- ◆生態系保全
- ◆水質保全
- ◆景観形成・生活環境保全
- ◆水田貯留機能増進・地下水かん養
- ◆啓発・普及活動 等



花の植栽



生きもの調査



農地周りのゴミ拾い



魚の放流



学校教育との連携(収穫体験)



水質調査

本交付金の取組メニュー（一例）

資源向上活動(共同)

多面的機能の増進を図る活動

- ◆遊休農地の有効活用
- ◆防災・減災力の強化
- ◆農村文化の伝承
- ◆農福連携
- ◆地域住民による直営施工 等



地域住民による直営施工



遊休農地の有効活用(ソバ畑)



農村文化の伝承(ぼうじぼ)



農村文化の伝承(どんど焼き)



農福連携(農業体験)



田んぼダム

注目！ 災害への対応

本制度は、異常気象後の応急措置（農用地に堆積した土砂や流木の撤去等）や小規模な復旧作業（農地周りの被災箇所の補修等）への活用も可能です。

※ 本制度での対応は、比較的小規模な応急処置や簡易な補修を対象としており、それらを超えるものについては、国の「災害復旧事業」や市町の「小規模災害復旧事業」での対応となります。

令和元年東日本台風時には、県内の農地や用水路等の農業用施設が甚大な被害を受けましたが、本制度を活用し被災直後からいち早く水路等の復旧に取り組み、早期の営農再開につなげた事例が多く見られました。

土砂や稲わらの撤去

応急措置の実施例① 用水路に堆積した土砂の撤去



【組織名】 下皆川環境保全会

【実施時期】 令和元年 10 月

【実施場所】 栃木市下皆川地内

応急措置の実施例② 農用地に堆積した稲わらの撤去



【組織名】 大平東部環境保全会

【実施時期】 令和元年 11 月

【実施場所】 栃木市瑞穂地内の 2 地区(蔵井・牛久)

農地周りの小規模な被災箇所の補修

小規模な復旧作業の実施例① 水路法面の補修



【組織名】 栗生環境保全会

【実施時期】 令和2年1～2月

【実施場所】 益子町上大羽地内

小規模な復旧作業の実施例② 農地畦畔の復旧



【組織名】 宇津野環境保全会

【実施時期】 令和2年3月

【実施場所】 那須塩原市宇津野地内

施設の小規模な被災箇所の補修

小規模な復旧作業の実施例③ 鳥獣害防止柵の復旧



【組織名】 上牧の環境を守る会

【実施時期】 令和元年11月

【実施場所】 佐野市東宮神社付近

取組により発揮される機能

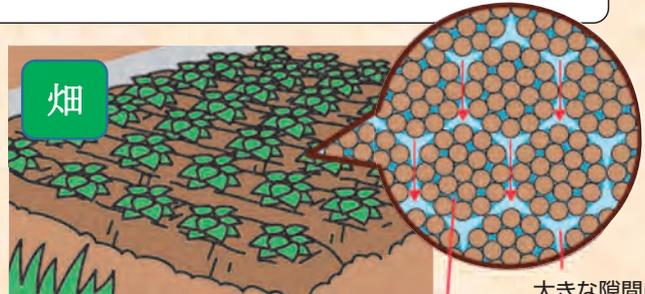
洪水を防ぐ働き

～雨水を一時的に貯めて、ゆっくりと川に流す～

田は周りを畦で囲まれているため、また畑は土のすき間が多いため、水を貯めることができ、洪水を防ぐことにも役立っています。



田はあぜで囲まれているので、水をためることができます。



大きな隙間は水が流れる

小さな隙間は水がそのまま残る

土砂崩れや土の流出を防ぐ働き

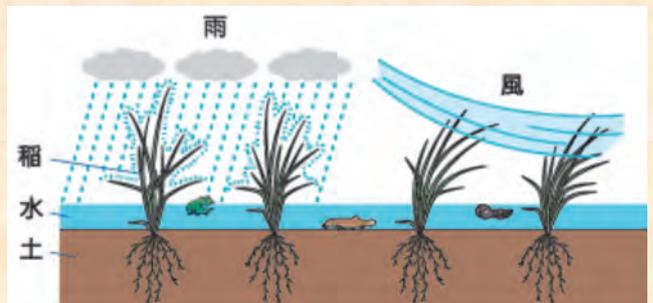
～耕作された田畑は、土砂崩れや土の流出を防ぐ～

大雨が降っても、雨は田畑に貯まり地下水が急に増えないため、土砂崩れが起きにくくなります。



地下水の変動が少ない

作物を作ることで、また田畑に水を張ることで、風や雨が直接土に当たらず、土の流出を防いでいます。



河川の流れを安定させ、きれいな地下水をつくる働き

～田畑に貯められた雨水等は、豊かな水源をつくる～

田畑に貯まった水は、一部は排水路から、一部は地下水としてゆっくりと河川に還元されることで、河川の流れの安定が保たれます。



田畑に貯まった水の多くは、地下にゆっくりと浸透して地下水となり、良質な水として下流域の生活用水などに活用されます。



生きもののすみかになる働き ～多様な生物の命を育む豊かな生態系を保つ～

生きものは「食物連鎖」によって集まり、つながりあって生きています。田がまわりの山や川、水路とつながることで、色々な生きもののすみかとなり、豊かな生態系が保たれています。



【アカハライモリ】



【スナヤツメ】



【ハッチョウトンボ】



【タガメ】



【メダカ】



【ニホンアカガエル】



【ゲンジボタル】



【シマドジョウ】



【オオムラサキ】



【マルタニシ】

農村の景観を保全する働き ～「ふるさと」の美しい風景をつくる～

農村では農業が営まれることによって、田畑に育った作物と農家の家屋、周辺の水辺や里山が一体となって、美しい田園風景をつくっています。



【那珂川町小砂の棚田】



【益子町生田目のコスモス畑】



【那須町寺子乙のひまわり畑】

文化を伝承する働き ～農業の営みを通じて地域の伝統文化が受け継がれる～

農村には、農作物の豊作に感謝するお祭りや、農作業の安全を祈る行事など多くの伝統的な文化があります。農業は、地域の伝統や文化を受け継ぎ続けることに、大きな役割を果たしています。



【古代米の田植え（真岡市）】



【さなぶり（芳賀町）】



【しめ縄づくり（益子町）】

県内組織の活動事例

地域コミュニティ再生の推進

都市的地域

さんくちょう

三区町環境保全隊（那須塩原市）

- 当保全隊は、那須野ヶ原開拓の歴史的施設を拠点とし、地域一体となった環境学習・環境保全活動を実施。
- この取組により、活動全体に対する参加者が増加し、非農業者の参加率も増加した。
- 新興住宅の急激な増加により一度希薄化した「人と人とのつながり」の大切さを再確認し、農業者と非農業者が手を取り合った地域コミュニティを形成。

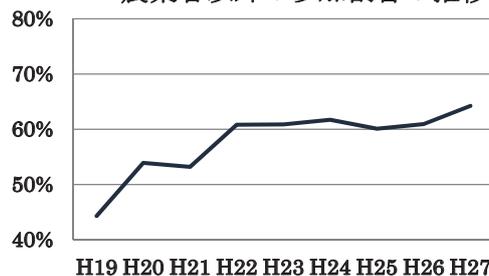
【地区概要】

- ・取組面積 159ha
(田 149ha、畑 10ha)
- ・資源量 水路 18.3km
農道 30.0km
- ・主な構成員
農業者・農協女性会・老人会・
子ども会・NPO法人等
- ・交付金 約750万円

【活動開始前の状況や課題】

- 混住化が進み、約90%が非農業者となった結果、人と人とのつながりが希薄となり、地域コミュニティの低下が深刻な問題となった。
- 農業用施設や、那須疏水開削に係る歴史的財産等の保全管理も困難な状況にあった。

年間延参加者数における
農業者以外の参加割合の推移



【取組内容】

- 様々な世代の参加によるマリーゴールド等の植栽活動を実施。
- 親子を対象とした「生きもの調査」や、「農業体験学習」の取組を実施。
- OHP やパンフレット、活動実績をまとめた冊子等の制作により、積極的に情報発信している。

【農業体験学習】



【生きもの調査】

【取組の効果及び活動展開】

- 各種イベントにより、農業者・非農業者の交流が盛んになるとともに、農業施設周辺への植栽など地域一体となった活動が盛んになった。
- 「三区女性の集い」や「ゴミゼロパトロール隊」など、女性や非農業者が活躍する組織を作ることで、参加を促す工夫をしている。



【冊子「10年のあゆみ」】

活動組織からの声 (感じる効果)

【地域資源の保全について】

- 地域住民と協力した水路の清掃や農道等の草刈りが習慣化した
- 水路や農道の維持管理が金銭的、労力的にスムーズに出来ている
- 担い手農家の保全管理作業に係る負担が軽減した

【環境の向上について】

- 遊休農地の発生や拡大が抑制された
- 集落の環境がよくなり、水もきれいになった
- 花の植栽により良好な景観が形成され、地域への愛着が深まった

【地域への関心について】

- 豊かな自然に恵まれた地域を次世代へ残す意識が芽生えた
- 地域の自然環境を知り、考える、良い機会となっている
- 地元思いの外多くの生きものがあることが再確認できた

【コミュニケーション・交流について】

- 親子の触れ合う機会が増えた
- 農家と非農家の交流が増え、地域のまとまりが強くなった
- 子どもたち、若い世代、高齢者が交流できる場となっている

【その他】

- 担い手（組織）育成や担い手への農地集積に向けた話し合いに役立っている
- 獣害対策により農作物の被害が減少し、人的被害も防げている
- 生きもの調査が地域内の最大のイベントとなっている

県内の取組状況 (令和元年度)

項目	市町数	活動組織数	交付対象面積
農地維持支払	24	440	40,735 (ha)
資源向上支払	共同	260	29,046 (ha)
	長寿命化	9	8,496 (ha)

栃木県では農振農用地の約4割の面積で取組が実施されているまる～
取組面積を増やして豊かな農村環境が守られるように推進していくまる～



お問い合わせ先一覧

地域名	名称	電話番号
河内	宇都宮市 農業企画課	028-632-2474
	上三川町 農政課	0285-56-9136
	栃木県 河内農業振興事務所 農村整備部	028-626-3097
上都賀	鹿沼市 農政課	0289-63-2193
	日光市 農林課	0288-21-5172
	栃木県 上都賀農業振興事務所 農村整備部	0289-62-6146
芳賀	真岡市 農政課	0285-83-8143
	益子町 農政課	0285-72-8835
	市貝町 農林課	0285-68-1116
	芳賀町 農政課	028-677-6045
	栃木県 芳賀農業振興事務所 農村整備部	0285-82-4665
下都賀	栃木市 農林整備課	0282-21-2387
	小山市 農村整備課	0285-22-9266
	下野市 農政課	0285-32-8906
	壬生町 農政課	0282-81-1839
	野木町 産業課	0280-57-4241
	栃木県 下都賀農業振興事務所 農村整備部	0282-23-3428
塩谷 南那須	矢板市 農林課	0287-43-6210
	さくら市 農政課	028-681-1117
	那須烏山市 農政課	0287-88-7117
	塩谷町 産業振興課	0287-45-2213
	高根沢町 産業課	028-676-8050
	那珂川町 農林振興課	0287-92-1113
	栃木県 塩谷南那須農業振興事務所 農村整備部	0287-43-1261
那須	大田原市 農林整備課	0287-23-8813
	那須塩原市 農林整備課	0287-62-7152
	那須町 農林振興課	0287-72-6912
	栃木県 那須農業振興事務所 農村整備部	0287-23-2153
安足	足利市 農林整備課	0284-20-2164
	佐野市 農政課	0283-20-3043
	栃木県 安足農業振興事務所 企画振興部	0283-22-2355
栃木県農地水多面的機能保全推進協議会		028-660-5702
栃木県 農政部 農村振興課		028-623-2338

HPに詳しい情報がありますので、
ご覧ください。

栃木県農地水多面的機能保全推進協議会

検索